

研修費支給 / 未経験者OK

介護のお仕事 体験実習生募集

生きがいしごとサポートセンター阪神北では現在、介護の職場体験実習生を募集しています。介護の仕事に向き不向きを明らかにしたり、子どもの育児や家事の時間を取りながら、無理なく仕事ができるのかを試していただける内容です。ご興味のある方は、お電話にてお問合せください。

体験先	期間	募集時期	定員
社会福祉法人 晋栄福祉会 中山ちどり	5~10日	随時	毎週4名
医療法人敬愛会グループ 三田高原病院	3日	随時	毎週2名

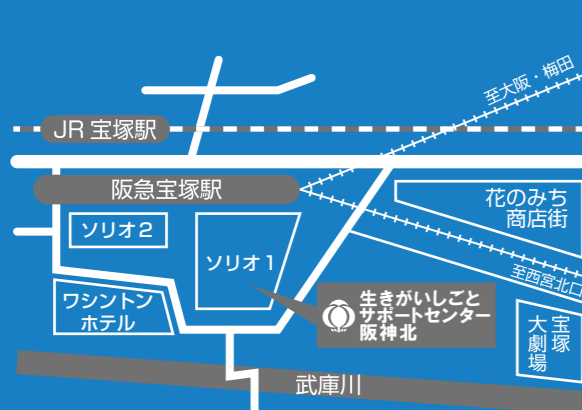


社会福祉法人 晋栄福祉会
中山ちどり 松下副施設長

利用者とのコミュニケーションを取り、会話の中で自分の仕事を見つけることができる方が介護の仕事に向いています。体験実習の中で喜びを見出し、入職された方は定着して働かれています。より多くの方が、長く働いて頂けるよう、福祉業界に関わる人の裾野を広げていきたいと考えています。

新しくスタートした団体 2014年9~11月

NPO法人情報システム監査普及機構 (大阪市)	保障型情報システム監査の普及に関する事業を行うと共に啓蒙活動を行い、情報システムの信頼性・安全性・効率性を向上させる。
NPO法人うたしぞう (川西市)	生演奏で美しく正しい日本語の歌と一緒に歌う事業を行い、地域の連帯感をつくること及び美しい日本語を継承すること、併せて呼吸を促がすことで、健康的な暮らしづくりに寄与する。



生きがいしごとサポートセンター阪神北

〒665-0845
兵庫県宝塚市栄町2-1-1
ソリオ1-3F 宝塚NPOセンター内
TEL: 0797-87-4350 FAX: 0797-85-7799
E-mail: cdc@hnpo.net
URL: http://cdc.hnpo.net/
駐車場: ソリオ1...30分 200円

「生きがいしごとサポートセンター阪神北」は、兵庫県の「コミュニティ・ビジネス等生きがいしごと支援事業」の補助を受けて、(認定)宝塚NPOセンターが実施・運営しています。この事業は、「播磨西」「播磨東」「神戸西」「神戸東」「阪神南」の6拠点にて運営されています。

発行人: 牧里 每治 編集人: 中山 光子

コミュニティ デザイン カフェ ニュース

CDCN

58
2014.12

特集

改めて

「シゴト」について考える

新しい「シゴト」へのチャレンジの中からみつけた
それぞれの課題とやりがい

11月28日公表の10月分労働力調査によると、就業者数は6390万人。前年同月に比べ24万人の増加。22か月連続の増加となっています。また、雇用者数は5629万人となり前年同月に比べ33万人の増加となっています。

雇用環境の好転を示す数値とは対照的に、当センターの相談窓口には、新たな仕事を長期間見つけられない幅広い年代の相談者が、多く来られます。一方、求人にも目を向けると高齢化社会を支えている福祉事業者からは、介護の現場における人材不足の相談が多くあります。

景気の回復と雇用環境の好転が、福祉業界からの人材流出に拍車をかけ、社会が必要としている分野に人材が集まらないというアンバランスな雇用の流動を加速していると考えられます。しかしながら、この流れに逆流するように介護職を希望する若者や、事務職から介護職に転換した女性たちがいます。「やりがいを感じます」が彼らの共通する言葉。

今回は、新しい仕事を見つけた方々の声を集めてご紹介します。

「仕事」とは、人生の中で自分に役割を課すということ。介護業界からキャリアチェンジをする人、また、介護業界にキャリアチェンジする人、リタイア後の新しい職場を見つけた人、一人ひとりが新しい人生の役割の中で輝けるように支えることが、私たちの「仕事」であると改めて考えています。

生きがいごとサポートセンター阪神北では、みなさんの「シゴト」を通じた新しいチャレンジをバックアップしています。それぞれのフィールドでチャレンジする方々の生の声を参考に、改めて「シゴト」について考えてみましょう。



シニアのシゴト

定年退職後のまだまだ元気な60、70代が当センターに多く相談に来られています。大きな収入よりは、仕事を通しての「社会とのつながり」や、「社会への貢献」を求める傾向が見られます。一方でシニアの経験やスキルを活かす事のできる「活躍の場」が求められています。

シニアの就労

65名

生きサポ阪神北 2013 年度実績



Aさん
67才 男性

金融機関を定年退職。週3回のマンション管理の仕事に従事しながら、高齢者のIT利用を支援する事業を立ち上げた。

慣れるまでは体力的に大変だったマンション管理の仕事も、現在は良い生活のリズムとなり健康増進に役立っています。特技を活かした新しい事業にもやりがいを持って取り組んでいます。地域のITリーダーを目指して頑張っています。

NPO でのシゴト

アメリカでは就職人気ランキングにも多く入る NPO。日本でも一般企業や行政が対応できない社会課題解決のための事業を NPO が担うようになってきています。NPO で働きたいと考える若い世代が増えていると同時に、シニアのスキルや経験を活かす事のできる「活躍の場」にもなっています。

全国の NPO 法人の有給スタッフ数

43万人

内閣府 2013 年度
特定非営利活動法人に関する実態調査より



Bさん
65才 女性

40年間の美容院での経験を活かし、福祉施設への訪問理美容をおこなうNPOに就職。

仕事の探し方から分からなかったのですが、スタッフの方に丁寧に教えてもらえました。福祉施設での理美容では気を付けられない点も多く大変ですが、自分の仕事を通して利用者の方が喜んでもらえることがやりがいになっています。



Cさん
25才 男性

大学院を卒業後、若者の就労を支援するNPOに就職。

2年目ですが責任のある仕事をまかせてもらっています。臨床心理士の資格も取得し、着実に自分自身が成長している事を実感しています。

女性のシゴト

結婚・子育てのために仕事を辞めたが、子育てが落ち着いたから働きたい、といった理由で再就職を目指す女性が増えています。子育てしながら働き続ける事の出来る労働環境や支援体制の整備が求められています。

2020年までの
25～44歳の女性の就業率

目標 73%

(2013年現在 69.5%)

日本再興戦略
2013年6月14日閣議決定



Dさん
38才 女性

職場の育児短時間勤務制度を利用して育児とアパレルの仕事を両立。

現在は子育てしながら働いていますが、来年の子ども小学校入学にあわせて、育児短時間勤務制度が終了となってしまいます。子育てのステップに合わせて働き続けるため、生きサポさんに継続して相談しています。

介護のシゴト（体験実習・インターンシップ）

福祉分野における介護ニーズが急速に拡大している中、介護に携わる労働者の不足と、就職はしたけど、思っていた仕事と違った、労働条件と比べて賃金が低い、等の理由で離職する雇用のミスマッチが問題となっています。これらの問題を防ぐため、当センターでは地域の福祉施設と連携したインターンシップ事業を実施しています。

介護職員の離職率

16.6%

(全産業は 14.8%)

(公財) 介護労働安定センター
2013年度介護労働実態調査より



Eさん

インターンシップを通して、介護の仕事が自分の性格にあっている事がわかりました。毎日楽しく仕事できています。



Fさん

ケアハウスでのアルバイトから始めて、現在は特別養護老人ホームで準社員として働いています。少しずつステップアップができています。

「揺らぎを支える」

厚生労働省の発表によると、2014年日本人の男女とも平均寿命が80歳を超えた。私達は、これからの長い人生をいかに豊かに自分らしく生きるかということ課題として与えられているといっても過言ではないだろう。つまり、80年超の人生をどのようにデザインをしていくかが問われている。しかし、日々の慌ただしさに追われて、長い生涯を見通した人生のデザインをする機会はなかなかない。それでも、自分らしい働き方や生き方を考え、5年後・10年後の自分の人生のデザインプランを持っている人とそうでない人の結果には違いが生じるだろう。必ずしも精密なプランは必要ない。大まかで良い。失敗した時には原因を見つめ直しもう一度デザインをし直す。新しいキャリア設計を考える、「揺らぎの時」が最も重要であると日本のキャリア第1人者である神戸大学の金井壽宏先生は言われている。そのような「揺らぎの時」を支えるセンターでありたい。

宝塚NPOセンター 事務局長 中山 光子